



2021年4月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年12月7日

上場会社名 インспек株式会社
 コード番号 6656 URL <http://www.inspec21.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅原 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 佐藤 真

TEL 0187-54-1888

四半期報告書提出予定日 2020年12月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年4月期第2四半期の連結業績(2020年5月1日～2020年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第2四半期	956	32.3	56	66.7	42	71.8	34	72.7
2020年4月期第2四半期	1,412	1.1	168	19.4	151	30.2	126	24.8

(注) 包括利益 2021年4月期第2四半期 37百万円 (68.0%) 2020年4月期第2四半期 117百万円 (3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第2四半期	9.12	9.01
2020年4月期第2四半期	38.27	37.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期第2四半期	3,607	2,006	51.8	493.00
2020年4月期	3,805	1,949	47.6	479.84

(参考) 自己資本 2021年4月期第2四半期 1,866百万円 2020年4月期 1,809百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期		0.00		3.00	3.00
2021年4月期					
2021年4月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年4月期の連結業績予想(2020年5月1日～2021年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,400	2.2	170	279.7	130	31.4	100	41.0	26.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年4月期2Q	3,786,600 株	2020年4月期	3,722,100 株
期末自己株式数	2021年4月期2Q	109 株	2020年4月期	61 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年4月期2Q	3,781,396 株	2020年4月期2Q	3,305,225 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年5月1日～2020年10月31日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が制限され、先行き不透明な状況が継続しております。また、米中貿易摩擦につきましても大統領選の影響等により先行きが見通しにくい状況が続いております。わが国経済につきましても、活動制限の緩和や国の景気浮揚対策により一部で経済活動が戻りつつあるものの、全体としては回復への力強さに欠ける状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は956百万円(前年同期比32.3%減)、営業利益は56百万円(前年同期比66.7%減)、経常利益は42百万円(前年同期比71.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は34百万円(前年同期比72.7%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①半導体パッケージ基板・精密基板検査装置関連事業(当社)

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言後は出張自粛などにより受注活動が一時停滞するなどの影響を受けました。また、海外案件におきましては現地での受け入れ態勢が整っていないことなどによる納入遅延が発生したため、当第2四半期連結累計期間の売上高は当初計画を下回りました。

なお、当第2四半期連結累計期間の受注の状況につきましては、主に国内顧客からフラットベッド型検査装置を受注し、受注額は284百万円(前年同期比29.1%減)、受注残高は462百万円(前年同期比19.6%減)となり前年同期を下回りましたが、緊急事態宣言解除後は、停滞しておりました中国企業向けの商談が再開するなど受注活動が持ち直してきております。

この結果、当事業の売上高は750百万円(前年同期比34.6%減)となり、セグメント利益は70百万円(前年同期比63.3%減)となりました。

②精密基板製造装置関連事業(First EIE SA)

当第2四半期連結累計期間におきましては、当事業の主力製品でありますフォトリソター(基板のフィルム原版を印刷する装置)が売上を牽引しております。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により世界的に受注活動が停滞する中で中国市場においては回復の兆しが見られたものの、当第2四半期連結累計期間の売上高は当初計画を下回りました。

この結果、当事業の売上高は205百万円(前年同期比22.6%減)となり、セグメント損失は17百万円(前年同期はセグメント損失26百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末に比べ198百万円減少し、3,607百万円となりました。これは主に、現金及び預金131百万円の減少、仕掛品40百万円の減少によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末に比べ255百万円減少し、1,600百万円となりました。これは主に、短期借入金900百万円の減少、新型コロナウイルス感染症対策融資に伴う長期借入金641百万円の増加によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末に比べ57百万円増加し、2,006百万円となりました。これは主に、資本金15百万円の増加、資本剰余金15百万円の増加、期末配当に伴う利益剰余金11百万円の減少及び親会社株主に帰属する四半期純利益34百万円の計上によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ146百万円減少し、979百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は247百万円(前年同期は42百万円の獲得)となりました。これは主に、売上債権の減少額37百万円、たな卸資産の減少額66百万円及び税金等調整前四半期純利益42百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は125百万円(前年同期は382百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出81百万円及び無形固定資産の取得による支出30百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は272百万円(前年同期は291百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の純減少額による支出901百万円、長期借入れによる収入730百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月期の通期の業績予想につきましては、2020年6月5日に公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,204,139	1,072,510
受取手形及び売掛金	273,946	168,201
電子記録債権	680	69,536
商品及び製品	116,170	106,112
仕掛品	560,163	519,241
原材料及び貯蔵品	142,249	127,866
その他	59,661	26,490
貸倒引当金	△728	△619
流動資産合計	2,356,283	2,089,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	509,168	511,926
機械装置及び運搬具(純額)	61,347	51,097
土地	92,440	92,440
建設仮勘定	74,440	139,783
その他(純額)	35,808	34,806
有形固定資産合計	773,205	830,053
無形固定資産		
のれん	140,415	128,416
その他	12,478	37,242
無形固定資産合計	152,893	165,659
投資その他の資産		
投資有価証券	505,899	505,899
その他	17,263	16,085
投資その他の資産合計	523,163	521,985
固定資産合計	1,449,261	1,517,698
資産合計	3,805,544	3,607,038
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	116,170	118,972
短期借入金	900,000	—
1年内返済予定の長期借入金	130,810	120,106
未払法人税等	6,136	17,624
前受金	141,838	126,191
製品保証引当金	8,503	6,651
賞与引当金	27,927	21,794
役員賞与引当金	5,000	—
その他	67,887	100,311
流動負債合計	1,404,273	511,652
固定負債		
長期借入金	382,195	1,023,260
繰延税金負債	44,770	43,024
資産除去債務	309	310
その他	24,642	22,243
固定負債合計	451,917	1,088,838
負債合計	1,856,191	1,600,491

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,122,075	1,137,263
資本剰余金	722,609	737,797
利益剰余金	10,879	34,044
自己株式	△106	△247
株主資本合計	1,855,458	1,908,857
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△45,480	△42,125
その他の包括利益累計額合計	△45,480	△42,125
新株予約権	124,710	125,435
非支配株主持分	14,665	14,379
純資産合計	1,949,353	2,006,547
負債純資産合計	3,805,544	3,607,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)
売上高	1,412,473	956,203
売上原価	800,976	526,222
売上総利益	611,497	429,981
販売費及び一般管理費	442,630	373,806
営業利益	168,866	56,174
営業外収益		
受取利息	2	8
為替差益	—	1,604
貸倒引当金戻入額	17	62
保険解約返戻金	—	748
その他	331	426
営業外収益合計	351	2,850
営業外費用		
支払利息	7,082	11,094
手形売却損	80	786
株式交付費	570	591
為替差損	3,329	—
シンジケートローン手数料	1,987	1,805
その他	4,888	2,149
営業外費用合計	17,938	16,428
経常利益	151,279	42,597
特別利益		
固定資産売却益	189	—
特別利益合計	189	—
特別損失		
固定資産除却損	14	—
特別損失合計	14	—
税金等調整前四半期純利益	151,454	42,597
法人税、住民税及び事業税	26,791	10,104
法人税等調整額	46	△1,730
法人税等合計	26,838	8,373
四半期純利益	124,616	34,223
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,864	△257
親会社株主に帰属する四半期純利益	126,481	34,480

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)
四半期純利益	124,616	34,223
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△7,288	3,326
その他の包括利益合計	△7,288	3,326
四半期包括利益	117,328	37,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,763	37,610
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,435	△60

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	151,454	42,597
減価償却費	20,897	34,983
のれん償却額	13,546	14,078
株式報酬費用	21,400	13,279
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15	△121
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,784	△2,025
支払利息	7,082	11,094
シンジケートローン手数料	1,987	1,805
受取利息及び受取配当金	△2	△8
保険解約返戻金	—	△748
固定資産売却益	△189	—
固定資産除却損	14	—
売上債権の増減額 (△は増加)	15,781	37,506
たな卸資産の増減額 (△は増加)	125,897	66,428
仕入債務の増減額 (△は減少)	△99,061	2,474
未払金の増減額 (△は減少)	△429	1,735
前受金の増減額 (△は減少)	△141,659	△15,726
その他	△20,702	60,675
小計	94,248	268,030
利息及び配当金の受取額	2	8
利息の支払額	△6,462	△14,573
法人税等の支払額	△44,887	△9,969
法人税等の還付額	—	4,180
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,901	247,677
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△363,378	△81,637
無形固定資産の取得による支出	△2,299	△30,456
有形固定資産の売却による収入	190	—
その他	△17,033	△12,993
投資活動によるキャッシュ・フロー	△382,521	△125,088
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	17,820
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△212,787	△901,805
長期借入れによる収入	—	730,000
長期借入金の返済による支出	△75,296	△99,639
リース債務の返済による支出	△5,526	△6,491
配当金の支払額	—	△11,316
その他	1,759	△731
財務活動によるキャッシュ・フロー	△291,850	△272,162
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,477	2,940
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△636,948	△146,633
現金及び現金同等物の期首残高	931,797	1,126,137
現金及び現金同等物の四半期末残高	294,849	979,504

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2)
	半導体パッケ ージ基板・精 密基板検査装 置関連事業	精密基板製造 装置関連事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,147,368	265,105	1,412,473	—	1,412,473
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,147,368	265,105	1,412,473	—	1,412,473
セグメント利益又は損失 (△)	192,841	△26,426	166,414	2,451	168,866

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額2,451千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2)
	半導体パッケ ージ基板・精 密基板検査装 置関連事業	精密基板製造 装置関連事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	750,925	205,278	956,203	—	956,203
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	750,925	205,278	956,203	—	956,203
セグメント利益又は損失 (△)	70,728	△17,119	53,608	2,565	56,174

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額2,565千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(多額の資金の借入)

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大による事業への影響に備えて、手元資金を厚く保持することを目的として、2020年11月13日開催の取締役会決議に基づき、下記のとおり株式会社日本政策金融公庫と金銭消費貸借契約を締結し、借入を実行いたしました。なお、本借入は2020年5月29日に借入を実行いたしました既存の300,000千円を返済し、新規に600,000千円の借入を行うものであります。

(1) 借入先	株式会社日本政策金融公庫
(2) 借入額	600,000千円
(3) 契約実行日	2020年11月19日
(4) 借入実行日	2020年11月20日
(5) 借入金利	400,000千円：1.11% 200,000千円：0.21% (2023年11月まで) ：1.11% (2023年12月より)
(6) 返済期限	2028年11月20日
(7) 担保設定の有無	なし
(8) 保証の有無	なし